

## 宣教

### 福音宣教とは何か

以前、福音宣教とはキリストを知らない人々に教え、説教し、洗礼その他の秘跡を授けることと考えられてきました。

教会は福音宣教者ですが、それにはまず教会自身が福音宣教されねばなりません。信じる者の集まりであり、希望に生きて、希望を伝える愛の共同体である教会は、信すべきこと、希望すべきこと、愛の新しいおきてについて絶えず学ばなければなりません。

教会は社会の中に住む神の民であり、しばしば誘惑に会い、主に立ちかえたために、神のみことばを常に聞く必要があります。簡単に言えば、福音を宣べるにあたって、教会が新鮮さと活力と能力を保つためには、教会自身が常に福音化される必要があるということです。

### 生活によるあかし

教会にとって、福音宣教の最初の方法は、キリスト教徒としての生活のあかしです。何ものもささげずてはならない神との交わりに献げられ、同時に隣人への奉仕に限りない熱意を示すキリスト教徒の生活の

あかしこそ、まず強調きょうちやうされるべきです。教会きやうかいが世よ

中なかを福音化ふくいんかするのは、行おこないと生活せいかつによるのであって、

言いいかえれば、イエス・キリストにたいする教会きやうかいの生い

けるあかし、この世よの権力けんりよくに屈くつしない自由じゆうの生い

あかしによるのです。

自分じぶんたちがどんなあかしができるか考かんがえて、次つぎの

空白くわうはくに書かいて下ください。

